

国の備蓄方針の変更に伴う県の抗インフルエンザウイルス薬の備蓄目標量等の見直しについて

新型インフルエンザ等対策ガイドラインの一部が改定され、国から備蓄数量等の変更についての通知（「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」令和4年7月1日付け健感発0701第1号厚生労働省健康局結核感染症課長）がなされたことから、同通知に基づき県の備蓄目標量を見直す。

1 国の新たな備蓄方針

(1) 備蓄目標量 変更なし

都道府県の備蓄目標量 1,750万人分

(2) 各薬剤の備蓄目標量

備蓄対象となる抗インフルエンザウイルス薬の追加（ゾフルーザ）に伴う各薬剤の備蓄目標量の見直し。

種 類		タミフル カプセル	リレンザ	タミフルドラ イシロップ	ラピアクタ	イナビル	ゾフルーザ	計
現 行①	割 合	27%	10%	13%	5%	45%	0%	100%
	量(万人分)	472.5	175.0	227.5	87.5	787.5	0.0	1,750.0
見直し後②	割 合	29.14%	6.83%	16.83%	2.60%	36.40%	8.20%	100%
	量(万人分)	510.0	119.5	294.5	45.5	637.0	143.5	1,750.0
差(②-①)	割 合	2.14%	△ 3.17%	3.83%	△ 2.40%	△ 8.60%	8.20%	0.00%
	量(万人分)	37.5	△ 55.5	67.0	△ 42.0	△ 150.5	143.5	0.0

2 本県の新たな備蓄方針

引き続き、目標量を常に維持するよう使用期限切れ（廃棄）に合わせ、不足している薬剤を購入する。

(1) 備蓄目標量

新たな備蓄方針では、備蓄目標量に変更がないことから、現在の 752,500 人分 を維持する。

(2) 各薬剤の備蓄目標量（構成割合は、国と同じ）

種 類		タミフル カプセル	リレンザ	タミフルドラ イシロップ	ラピアクタ	イナビル	ゾフルーザ	計
現 行①	割 合	27%	10%	13%	5%	45%	0%	100%
	量(人分)	203,200	75,300	97,800	37,600	338,600	0	752,500
見直し後②	割 合	29.14%	6.83%	16.83%	2.60%	36.40%	8.20%	100%
	量(人分)	219,300	51,400	126,600	19,600	273,900	61,700	752,500
差(②-①)	割 合	2.14%	△ 3.17%	3.83%	△ 2.40%	△ 8.60%	8.20%	0.00%
	量(人分)	16,100	△ 23,900	28,800	△ 18,000	△ 64,700	61,700	0